

平成27年4月22日  
東北森林管理局

「ニホンジカ影響調査・簡易チェックシート調査」  
平成26年度調査結果について

東北森林管理局では、ニホンジカによる農林業被害対策を講じるための基礎資料として、平成26年度から生息域や自然植生への影響等についてのチェックシート調査に取り組んでいます。

この度、平成26年度の調査結果について、下記のとおりとりまとめましたのでお知らせいたします。当該データにつきましては、被害対策や研究等の目的でご自由にお使いいただけます。また、調査の主要項目をグーグルアース（©Google Earth）上で閲覧できるデータも併せて公開いたします。

なお、当該調査は今後も継続して取り組むこととしております。

記

1 調査の概要

(1) 調査期間：自)平成26年4月(岩手県)、平成26年6月(岩手県以外)  
至)平成27年3月末 ※今回公開分。調査は継続実施中。

(2) 調査区域：東北森林管理局管内国有林

(3) 調査方法等：別紙実施要領(抜粋)のとおり

2 調査結果

URL:[http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/press/hozen/270422\\_h26sika.html](http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/press/hozen/270422_h26sika.html)

<内容>

(資料1) 平成26年度調査結果の概要について

(資料2) 調査集計表

(資料3) グーグルアース(©Google Earth)表示用ファイル

※ご利用にはソフトのインストールが必要です(無償)。

(参考1) 簡易チェックシート様式

(参考2) 「グーグルアース(©Google Earth)を利用したニホンジカ簡易チェックシート調査結果の表示」操作説明書

担当：東北森林管理局 保全課 保護係長

〒010-8550 秋田県秋田市中通五丁目9-16

TEL018-836-2231(直通)

## 別 紙

### ニホンジカ影響調査・簡易チェックシート調査実施要領（抜粋）

#### 第2 調査の要領

##### 1 調査区域

東北森林管理局管内国有林とする。

##### 2 調査地点

任意とするが、林道、採草放牧地の周辺などでの定点調査に努めるものとする。

##### 3 調査時期

消雪後から降雪時までとするが、冬期間の生息地、被害及び影響についても把握が必要なことから、降雪期についても調査に努めるものとする。

##### 4 調査頻度

任意とし、現場業務等の際に実施する。また生息痕跡及び被害が確認されない場合も調査を実施する。

なお、定点を設定した場合には月1回程度の頻度とする。

##### 5 調査者

森林官及び署等職員とする。なお、請負事業体、猟友会等に協力依頼をすることが出来るものとする。

##### 6 調査項目

別添「ニホンジカ影響調査・簡易チェックシート」による。